

# 市政の ここが聞きたい!!

## 一般質問

一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく、市政全般について市の方針をたずめるものです。

なお、掲載文は、議員本人作成（文責）の原稿です。



杉浦 辰夫 議員

平成31年度  
予算編成に向けて

**問** 児童・生徒のICT活用（プログラミング教育）の進捗状況と、来年度以降の見通しは。

**答** 平成32年度に小学校で必須とされるプログラミング教育の本格実施に向け、全体構想を策定し、本年度は高取・吉浜小学校でモデル的に中学生向けのScratch（スクラッチ）というプログラミング教育ソフトを用いた授業を今後、愛知教育大学の協力のもと、高浜市独自のカリキュラム及びワークブックの作成を進め、教員の研修を重ねる。

**問** 待機児童の現状と今後の環境整備は。

**答** 10月1日現在で40人。内訳は0歳児19人、1歳児21人。今後は吉浜幼稚園の空き保育室を改修し、小規模保育事業を平成31年6月から開始。平成32年4月を目指し、高浜幼稚園の民営化及び認定こども園化の移管事業者を募集。

**問** 工業用地の整備で、民間主体で進めている

小池町地区の進捗状況は。

**答** 平成28年12月に土地所有者に対して説明会を行い、進出を希望する企業から委託を受けた業者が調整を実施する。現在、都市計画法第34条12号の区域指定の手続きを進め、現在、全員の土地所有者から同意を収集済み。

**問** 可燃ごみ指定袋の有料化についての説明会等の開催予定は。

**答** ごみの減量化を進めるため、一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に基づき、世帯人数による無料配布を廃止して指定ごみ袋の有料化の検討を始め、平成31年1月21日（月）から25日（金）に、市内5小学校区で「ごみ減量地区説明会」を開催予定。

**問** 「自助」・「共助」・「公助」の考えに基づく防災・減災対策の推進を図るため、災害に強いまちづくりを進めるための条例について、議員提案という形で準備を進めていきたいと考えるが、当局の見解は。

**答** 条例を制定し、「市民」・「地域」・「事業者」・「行政」等の責務や役割を明らかにすることで、「自助」・「共助」・「公助」の考えに基づく役割分担、連携強化が期待できると考える。